

各位

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会
事務局長 林田 泰明

令和6年度トピック研修「デリケートな話題を引き出す力～コミュニケーション技術の『質問力』の向上～」の実施について（通知）

本会事業の推進につきましては、平素より格別の御支援と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このたび標記研修を下記のとおり開催いたしますので、該当する職員の参加について御配慮くださいますようお願いいたします。

記

1 研修名等

令和6年度トピック研修「デリケートな話題を引き出す力～コミュニケーション技術の『質問力』の向上～」

2 研修方法 Webによるオンライン研修（動画配信型）

3 配信期間 令和7年2月12日（水）～2月25日（火）

4 研修の内容

別添の実施要領を御参照ください。

5 申込方法

本会ホームページ [埼玉県社会福祉協議会](#) ⇒ オレンジ色の [研修・試験](#) ⇒ 緑色の [福祉の研修](#) ⇒ 緑色の [研修管理システム](#) [こちらをクリック](#) へ進み、該当研修へお申込みください。

※研修申込には、本システムへの登録が必須となります

（登録及び利用は無料）。詳細はホームページで御確認ください。

※受付完了後、確認メールが届きますので、必ず御確認ください。

※申込み期間内の変更やキャンセルは、研修管理システムのログイン後ページ（マイページ） で手続きをお願いします。



↑（研修管理システム）
こちらからも
アクセス可能です

【留意点】

研修管理システムに新規御登録いただく場合は、受付状況により、登録完了まで1週間程度お時間をいただく場合がございますので、御留意ください。

6 参加費等

(1) 参加費

① 本会会員事業所（または個人） 8,000円

② 非会員・賛助会員事業所（または個人） 16,000円

※ 本会会員区分は事業所単位です（法人単位ではありません）。

※ 申込時に本会正会員の入会手続きをされた場合は、会員価格での御案内が可能です。入会に関する詳細は本会ホームページ [埼玉県社会福祉協議会](#) ⇒ 緑色の [入会について](#) を御覧ください。



↑（入会案内）
こちらからも
アクセス可能です

(2) 支払

- ・ 研修管理システムログイン後、請求書をダウンロードし、期限内に必ず支払いを完了させてください。
- ・ 受講者側のトラブル（環境未整備等）も含め、参加費振込後の返金はいたしませんので御留意ください。
- ・ 払込手数料は御負担ください。

7 お問い合わせ先

埼玉県社会福祉協議会 研修開発部 ケアマネジャー業務課（担当：増川）

TEL：048-824-3111 E-Mail：cm-kensyu@fukushi-saitama.or.jp

令和6年度トピック研修「デリケートな話題を引き出す力

～コミュニケーション技術の『質問力』の向上～

実施要領

1 目的

介護支援専門員や社会福祉士など対人援助職は、利用者の日常生活を支援する業務の特性上、家族との関係性や経済状況等、普段であれば他人に話さない情報について利用者から情報収集をする必要があります。本研修では、そのようなデリケートな話題について聞きづらさを感じている支援者に向けて、利用者との信頼関係の構築、面接場面での環境づくりや話題の振り方等のコミュニケーション技術を学び、これからの経験に活かせるようにすることを目的としています。

2 主催

社会福祉法人埼玉県社会福祉協議会

3 対象者

介護支援専門員、地域包括支援センター職員、高齢者福祉支援関係者、在宅介護等の支援に関わる方、障害者支援施設や社会福祉協議会等で生活支援員をされている方、本テーマに興味関心のある方 等

4 定員 ※法人（または施設）の申込件数の上限

150件

5 研修方法等

Webによるオンライン研修（動画配信型）

配信期間：令和7年2月12日（水）～2月25日（火）

6 講師

山田 友紀氏（株式会社ふくなかまジャパン 取締役）

【講師プロフィール】

株式会社ふくなかまジャパン取締役、ふくなかま居宅介護支援センター管理者、主任介護支援専門員、（一財）財団法人生涯学習開発財団認定プロフェッショナルコーチ、一般社団法人日本アンガーマネジメント協会認定アンガーマネジメントファシリテーター。特別養護老人ホーム、デイサービス、訪問介護での勤務経験があり、現在は株式会社ふくなかまジャパンにて主任介護支援専門員として勤務。

7 研修内容

デリケートな話題を引き出すためのコミュニケーション技術について

- ・利用者及び利用者家族との信頼関係の築き方
- ・面接場面での質問テクニック（家族関係、経済状況、ACP等について）
- ・面接で得た利用者情報の支援への活かし方について
- ・自立支援を行う上で求められる対人援助職像について

8 申込等について

(1) 申込単位

- ・事業所単位での申込を承ります。
- ・動画の利用については、申込をした事業所内に限り、複数の職員に活用いただくことも可能です。

(2) 申込方法

本会ホームページ [埼玉県社会福祉協議会](#) ⇒ オレンジ色の [研修・試験](#) ⇒ 緑色の [福祉の研修](#) ⇒ 緑色の [研修管理システム](#) [こちらをクリック](#) へ進み、該当研修へお申込みください。

※研修申込には、本システムへの登録が必須となります

(登録及び利用は無料)。詳細はホームページで御確認ください。

※受付完了後、確認メールが届きますので、必ず御確認ください。

※申込み期間内の変更やキャンセルは、研修管理システムのログイン後ページ (マイページ) で手続きをお願いします。



↑ (研修管理システム)
こちらからも
アクセス可能です

申込期間：令和6年12月10日(火) 9時 ～ 令和7年1月7日(火) 15時

9 参加費等

(1) 参加費

①本会会員事業所 (または個人) 8,000円

②非会員・賛助会員事業所 (または個人) 16,000円

※本会会員区分は事業所単位です (法人単位ではありません)。

※申込時に本会正会員の入会手続きをされた場合は、会員価格での御案内が可能です。入会に関する詳細は本会ホームページ [埼玉県社会福祉協議会](#) ⇒ 緑色の [入会について](#) を御覧ください。



↑ (入会案内)
こちらからも
アクセス可能です

(2) 支払

- ・研修管理システムログイン後、請求書をダウンロードし、期限内に必ず支払いを完了させてください。
- ・受講者側のトラブル (環境未整備等) も含め、参加費振込後の返金はいたしませんので御留意ください。
- ・払込手数料は御負担ください。

10 受講までのスケジュール

	行程	備考
①	研修申込	令和6年12月10日(火)9時～令和7年1月7日(火)15時 ※事前質問を募集します。講師に質問がある方は、申込時にフォームの該当箇所に御記入ください。(12月24日までにいただいた質問については動画内容の参考にさせていただきます。)
②	受講可否の確認 ※郵送しません (研修管理システムでダウンロード)	1月14日(火)を目安に、研修管理システム内で受講可否の確認ができます。受講が決定された方は、以下の手順で受講決定通知等をダウンロードしてください。 (研修管理システムログイン→申込中の研修一覧の詳細→申込内容確認→各種通知) (1月21日(火)を過ぎても通知が確認できない場合は、御連絡ください)
③	参加費のお支払い	1月28日(火)までにお支払いください。
④	視聴用URLおよびパスワードの交付	2月10日(月)を目安に、視聴用URL及びパスワードを研修管理システム内で交付します。 (研修管理システムログイン→申込中の研修一覧の詳細→申込内容確認→受講者ログインで専用パスワード入力)
⑤	テキスト等の送付 ※郵送します	2月4日(火)を目安に、テキスト等を 郵送 します。
⑥	研修受講	2月12日(水)9時～2月25日(火)17時
⑦	アンケート回答	3月3日(月)17時までに、アンケートに御回答ください。

11 留意点

- (1) 本研修の録画・録音・撮影、および資料の二次利用、SNS等への投稿は固くお断りいたします。
- (2) 本研修内容の盗用が発覚次第、著作権・肖像権侵害等として対処させていただきます。
- (3) パソコン等を利用したインターネットへの接続環境を御準備ください。
- (4) 申込受付期間終了後のキャンセルはできませんので十分御検討の上、お申し込みください。
- (5) 参加費の返金はいたしませんので、御了承ください。

12 問い合わせ先

埼玉県社会福祉協議会 研修開発部 ケアマネジャー業務課 (担当: 増川)

TEL 048-824-3111 FAX 048-822-1449

E-mail cm-kensyu@fukushi-saitama.or.jp